



山形県木材産業協同組合

〒990-2473 山形市松栄 1-5-41
TEL.023-666-4800 FAX.023-646-8699
URL:http://www.mokusankyo.jp
E-mail:yamawood@mokusankyo.com

目次

1. 10月は「木材利用促進月間」
2. 地域材を活用した木造建築セミナー
3. 広葉樹利用拡大協議会「先進地調査」
4. 全木連「東北支部総会」
5. 西山杉利活用推進コンソーシアム総会
6. 案内のあったお知らせ
7. 10月以降の行事



1 10月は「木材利用促進月間」です。月間重点イベント紹介

昨年10月に施行された「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」（通称：都市（まち）の木造化推進法）において、10月8日を【木材利用促進の日】（十と八で木の日）、10月は【木材利用促進月間】と定められています。

全国では「木づかいが森をよくする暮らしを変える」をテーマに、10月を集中期間として、木材利用の意義への関心と理解を促す様々な取組が展開されます。木産協（利用センター）においては以下の3事業を【月間イベント】として重点的に展開してまいります。

●【メインイベント】

・10月15日～16日 ➡ 第30回山形県林業まつり（山形県総合運動公園）

●【セミナー】（実施済）

・10月5日 ➡ 「地域材を活用した木造建築セミナー」
山形市内で実施（講師：森林ノミクス大使：瀬野和広氏）

●【月間周知】（P7ページをご覧ください）

・令和4年度「都市における木材需要の拡大事業」のPR



2 「地域材を活用した木造建築セミナー」開催!!

「やまがた県産木材利用センター」が主催する標記セミナーが、10月5日（水）に山形県産業創造支援センター（多目的ホール）を会場に、建築関係者を含め約50名が参加して開催されました。当県出身者で現在「やまがた森林ノミクス大使」を務める「瀬野和広+設計アトリエ」の【瀬野和広氏】を講師にお迎えして、【地域材を活用したこれからの木の建築を考える】をテーマに講演をいただきました。講演では、西山杉など天然乾燥材（生きている木）を活用して木造建築を進めている事例や、地域流通材やCLTを活用した中大規模木造施設の紹介が行われました。第2部の意見交換会においては、中大規模木造建築に必要な地域で流通しているJAS材等の一部利用や、地域の魅力となる西山杉などの天然乾燥材を多用した木造建築について会場との意見交換が行われました。



3 広葉樹利用拡大協議会【先進地調査】の取組み紹介

＝連続テレビ小説「おかえりモネ」のモデル地域の広葉樹の高次加工による製品開発＝

連続テレビ小説「おかえりモネ」のモデルとなった宮城県登米町森林組合への【先進地調査】が、9月29日（木）に行われました。調査のテーマとしては、「広葉樹の高次加工による製品開発手法を学ぶ」とし、現地で、広葉樹の生産・加工・流通体制について、登米町森林組合の「竹中参事」より丁寧にご説明をいただきました。

特に、生産面では【太陽熱木材乾燥庫】と【ハイブリットドライヤー式の人工乾燥施設】を活用した乾燥技術の開発、流通面では、【広葉樹加工に秀でた事業体との協業体制づくり】など、本県の広葉樹の利活用拡大のヒントとなる貴重な情報提供をいただきました。（情報提供の内容は報告書として整理して必要な組合員の皆様に提供いたします）



広葉樹材の高次加工による製品開発

広葉樹活用の基本：無駄なく使う、高付加価値化、販路の開拓

自ら需要を創出することで

- ・素材価格に反映、山本還元により更新伐を推進
- ・全グレードの安定した需要

S.A材＝13,600円～18,600円/㎡

チップ材＝認証材として優先的な納材

広葉樹加工に秀でた方々との協業体制

- ・素材生産 ～ 登米市森林管理協議会（FM認証）⇒森林認証制度
- ・製材 ～ 地域製材所（CoC認証）
- ・乾燥 ～ 登米町森林組合（CoC認証）
- ・集成加工 ～ 大手集成材加工業者
- ・デザイン ～ デザイナー（kitakamiシリーズ）
- ・家具製作 ～ 地元伝統工芸職人、家具メーカー（CoC認証）
- ・フローリング ～ メーカー（CoC認証）

4 令和4年度全木連【東北支部総会】開催！！

令和4年度「全木連：東北支部総会」が、9月13日に宮城県仙台市（秋保温泉ホテル）で開催されました。総会には、元林野庁長官で現在全木連の副会長を務める【本郷浩二】氏をお招きし、東北各県の各組合の理事長及び専務理事が参加して開催されました。

総会においては、木材産業施策に対する各県の国（全木連連經由⇒林野庁）への要望内容や、今年度、東北支部当番で、福島県郡山市にて開催される「第56回全国木材産業振興大会」について意見交換等が行われました。加えて、中央情勢として本郷副会長から【木材産業・木材利用関係の概算要求の概要】や【建築物省エネ法・建築基準法等の改正】について情報提供をいただきました。※ 国（林野庁等）に対する東北支部要求は以下のとおりです。

●【製材経費等への支援について】

・燃料価格や電力価格の高騰による製材経費の経営圧迫に対応した支援策の実施

●【林業木材産業成長産業化促進対策交付金】

・木材乾燥機等の製材工場への支援における補助率のアップ、生産量拡大など補助要件の緩和

●【新規支援制度の創設】

・建築物木材利用促進協定やウッド・チェンジ運動への新規支援策の要望

● お知らせ

【第56回全国木材産業振興大会】は10月27日に開催されます。（主催：全木連等）

全国から約500名が参加し、福島県郡山市磐梯熱海温泉（ホテル華の湯）で開催されます。林野庁長官や多数の来賓をお招きし、記念講演や木材産業功労者表彰が行われます。本県からも多数参加をいただきます。お忙しい中ご協力ありがとうございます。

5 令和4年度西山杉利活用推進コンソーシアム総会の開催!!

令和4年度「西山杉利活用推進コンソーシアム総会」が、10月4日に村山総合支庁西村山地方振興局で開催されました。このコンソーシアム（村山総合支庁産業経済部長：会長）は、平成26年度から開催されているもので、西村山地域の各市町村の林務担当課長、森林組合、製材業の代表者、地域工務店・設計事務所の代表、市場・家づくりネットワークの代表等から構成されており、山形大学東北創生研究所の村松所長をアドバイザーに迎えて各種事業を展開しております。

今年度は、平成28年からこれまでの事業展開の振り返りと、今年の事業計画や関連事業の説明が行われた後に、委員全員から積極的な事業展開に向けた提案等が行われました。

また、各事業計画に関連した3つのワーキンググループ（安定供給・高品質化・需要拡大）が設置されることが了承されました。なお、既に今年度は9月27日に【左沢高校の選択授業（西山杉）】が行われるとともに、10月22日（土）には【西山スギを巡る木育ツアー】（恐縮ですが、10月12日が申込期限）が開催される予定となっています。



6 【木産協に案内のあったお知らせ】

●林野庁においては、9月30日付で、林業者・木材産業者への支援措置として、（8月1日～の豪災害）を「林業・木材産業災害復旧対策保証」の対象とされたため、農林漁業信用基金では当該保証の申込受付を開始しました。

「林業・木材産業災害復旧対策保証」の概要

- 保証限度額：8,000万円保証
 - 保証期間：運転資金5年以内（長期7年以内）設備資金15年以内（返済据置期間は2年以内）
 - 保証料：最大で5年間保証料免除
 - 保証対象者：林業・木材産業者を営む方で「災害により直接的・間接的に被害を受けた方」
- ※ 詳しくは、基金ホームページを参照
<https://www.jaffic.go.jp/guide/rin/shien/index.html>

●「木材価格・需給動向」の公表

●日本木材総合情報センターでは、木材業界の有識者で構成される「市況検討委員会」の開催(偶数月)及びデータの収集(奇数月)により、評定された指標品目の市況や荷動きの分析結果を取りまとめ、HPで毎月公表しております。（9月分まで公表）

https://www.jawic.or.jp/kakaku_ivykyu/

●全木連からのお知らせ

●全木連が補助主体となっている各種支援事業について1次募集から3次募集までお知らせが届いています。
 詳しくは、P7を参照していただき、不明な点は木産協事務局にお問い合わせをお願いします。

7 10月以降の行事

日程	行事名	予定出席者
10.15～	第30回山形県林業まつり 天童市県総合運動公園	理事長、専務ほか
10.18	県【農林水産部長】への森林整備に関する要望 県庁	理事長、専務
10.20	県【農林水産部長】への木材産業振興に関する要望 県庁	理事長、理事
10.27	第56回全国木材産業振興大会 郡山市 磐梯熱海（会場ホテル）	理事長、理事、専務
11.2	第3回木産協三役会 米沢市（会場）	理事長、副理事、専務
11.16～	東京都【モクシオン】県産製材品展示会（16日～30日）東京都施設	専務ほか

●その他9月に【木産協で行われた会議等】

- 9月12日【国立研究開発法人：森林総合研究所】との意見交換（杉山 木材加工・特性研究領域チーム長）
 広葉樹利用拡大協議会：研究協力機関となり国産未利用広葉樹製品開発を支援する枠組み
- 9月16日【岐阜県立森林文化アカデミー関係者】との意見交換（元教授：杉井氏、講師：吉田氏）
 「やまがた木育」の拡大：各県【木材青壮年団体】と連携した木育活動の山形県での可能性

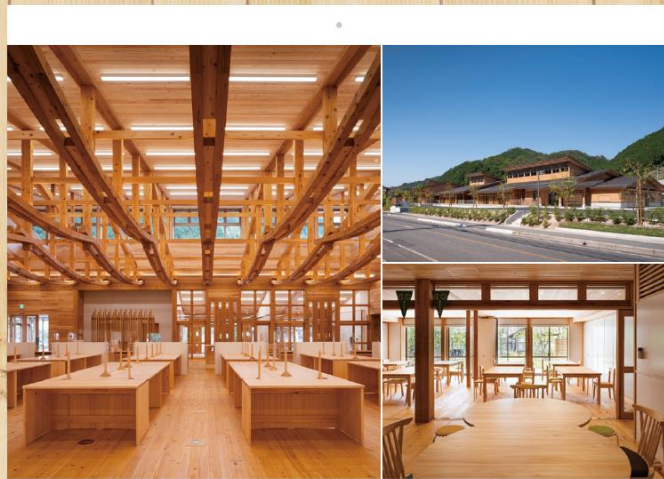
●全木連からのお知らせ

令和5年(2023年)版

木材PR用カレンダー

ご予約
受付中

木材利用優良施設表彰施設、各賞の建築写真を月ごとに紹介!



建築写真

2021年度 内閣総理大臣賞
あわくら会館
〒707-0503 岡山県岡山市南区東大寺町3-33 3階F

2021年度 国土交通大臣賞
あまのこま
〒707-0503 岡山県岡山市南区東大寺町3-33 3階F

2021年度 国土交通大臣賞
あまのこま
〒707-0503 岡山県岡山市南区東大寺町3-33 3階F

日	月	火	水	木	金	土	12
26	27	28	29	30	31	1	1 2 3 4
2	3	4	5	6	7	8	5 6 7 8 9 10 11
9	10	11	12	13	14	15	12 13 14 15 16 17 18
16	17	18	19	20	21	22	19 20 21 22 23 24 25
23	24	25	26	27	28	29	26 27 28 29 30 31
30	31						

施設解説・概要

こよみ

歳時記

六曜

前月カレンダー

次月カレンダー

名入れ

(イメージ)

- 1部700円(消費税別)でご予約受付ます。
- 14枚綴サイズ420mm×594mm
- お申し込みは、全国木材組合連合会まで(裏表紙の申込書をご使用ください。)
- お問い合わせ Tel : 03-3580-3215
- 名入れ印刷承ります。(横位置で、黒1色刷)
ご注文数50部以上の場合はサービスとさせていただきます。
(ご注文数50部未満は、名入れ印刷代 10,000円で承ります。)

ご予約締切日 10月20日

【木産協：組合員の皆様には配布させていただきます】

●山形県「林業まつり実行委員会」からのお知らせ

令和4年度 第70回 山形県農林水産祭

日時
10月**15日**土
(11:00~16:00)
16日日
(9:00~15:00)

会場
山形県総合運動公園
特設駐車場 (天童市山王1-1)

同時開催
やまがたフラワー
フェスティバル2022
■日時:
10月15日(土) 10時~16時
16日(日) 10時~14時
■会場: 伝国の杜
(米沢市丸の内1丁目2-1)
問合せ先: 山形県園芸大国推進課
☎023-630-2458

同時開催
令和4年 やまがた環境展
■日時: 10月15日(土) 10時~17時
16日(日) 10時~16時
■会場: 山形国際交流プラザ「山形ビッグウイング」
(山形市平久保100)
問合せ先: 山形県循環型社会推進課
☎023-630-2302

◆開催基準 下記は開催可否の目安となります。
中止する場合は、県HP等でお知らせ致します。

県内の感染ステージ	県外【通常】	県外【まん防、緊急事態宣言】
レベル0~2	通常開催	対象地域からの受入制限
レベル3		山形県民限定開催
レベル4、緊急事態宣言		中止

山形県林業まつり

—緑と水と木の祭典—

買う

- 県産の新鮮な野菜や果物
- 県産木材を使った木工品や山の幸

遊ぶ

- 木工体験

見る

- 木構造躯体の展示

食べる

- 県産農林水産物を使用したおいしい食べ物

会場

◆感染症対策
●イベント当日は、感染予防のため不織布マスクの着用、アルコール消毒の実施をお願いいたします。
●①発熱、咳(喉の痛み)、倦怠感などの風邪症状が見られる
●②同居家族や身近な知人に新型コロナウイルスの感染が疑われる方がいる
●③新型コロナウイルスに罹患されている方
いずれかに該当する方は、当日の来場はご遠慮ください。

◆注意事項
●イベント内容は変更となる場合があります。
●公共交通機関による来場にご協力ください。
●マイカー利用の場合は相乗りにご協力ください。
●会場内ではドローン等の使用を禁止します。
●会場内ではペットの同伴はご遠慮ください。

問合せ先
〈林業まつり〉 山形県林業まつり実行委員会 ☎023-666-4800
〈食彩まつり〉 山形県農林水産祭実施協議会 ☎023-630-3085
(山形県農林水産部農政企画課)

【今年度は規模縮小しての開催となります。また、広告協賛など開催に向けて沢山のご支援をいただきました。各協力団体の皆様のご支援に厚く感謝申し上げます。】

●NPO 法人 活木活木 (いきいき) 森ネットワーク からのお知らせ

=10月24日の申し込みは10月17日まで=


以下の URL または『木づかい.com』よりご登録ください。

<申込サイト> <https://ikimori.xsrv.jp/apply/f221017/>

令和4年度 林野庁補助事業

令和4年度木づかいセミナー
「木づかい=木のある生活」
<開催のご案内>
 **オンライン開催 (ZOOM)** 参加
無料

森林豊かな日本では、古くから家屋、道具など木材を身近な素材として利用してきました。



木づかいセミナーでは、木を使うこと、木材に接して暮らすことの素晴らしさ、効果などを科学的な視点で解説します。



プログラム

第1回 10月17日 (月) 14:00~ 15:30	感染症と高齢化社会を しなやかに生き抜く ~香り豊かな無垢木材の活かし方~ 講師：九州大学大学院 農学研究院 准教授 清水 邦義
第2回 10月24日 (月) 14:00~ 15:30	伝統的な木づかいが合理的なわけ 講師：京都大学大学院 農学研究科 教授 杉山 淳司

※演題は現段階の予定になります。

●全木連からのお知らせ (以下の事業の募集が10月5日から開始されました)

・都市部の木材利用拡大に向け木質耐火部材、JAS 構造材、内装木質化、木製サッシの使用拡大支援

都市における木材需要の拡大事業 ウッド・チェンジをお手伝い



都市木利用拡大宣言

利用拡大宣言

都市における木材需要拡大に向けた
利用拡大の宣言

都市の木材需要の拡大に積極的な企業を
『見える化』
することで、都市の木質化の機運を醸成

都市木材需要拡大事業

利用宣言で
登録された施工者
による実証

3階以下の住宅(戸建の居住専用住宅又は事業用併用住宅)を除く住宅、非住宅において、耐火・準耐火建築物、JAS構造材、内装材、木製サッシの実証事業を支援

これまで木材利用が低位であった都市部や非住宅分野で木材製品を実際に使っていただき、木材製品の品質、性能、特性を感じていただくことで、これらの分野で『木材製品を継続的に利用』していただける方を増やすとともに、これらに係る課題を抽出する

都市木材需要拡大事業は、都市木利用拡大宣言事業のほかJAS構造材活用宣言事業の事業宣言者も申請できます。

●【助成対象の木製品】

- ①木質耐火部材等：耐火・準耐火性能等が求められる木造又は木造とそれ以外の構造との混構造の建築物の新築、増築、改築における木質耐火部材等（燃えしろ、耐火被覆）の利用
- ②JAS 構造材：木造又は木造とそれ以外の混構造の建築物の新築、増築、改築において、指定する構造部に対する J A S 構造材の利用
- ③内装材：耐火・準耐火性能等が求められる建築物の新築、増改築、修繕等において、壁、天井、床の仕上げの表面への木材製品の利用
- ④木製サッシ：建築物の新築、増改築、修繕等における木製サッシの利用

●【対象者】 都市木利用拡大宣言事業又は JAS 構造材活用宣言事業で登録を受けた者

●【対象施設】 建築主が国でないもの、2、3階以下の非住宅等の施設

●【受付期間】 令和4年10月5日～31日（当日消印有効・持込可）

●【助成金】（助成金のイメージは下記のとおり。詳細は HP で確認必要）

- ・燃えしろ製材：床面積の合計 × 14,200 円 m²
- ・JAS 構造材：使用材積の合計 × 66,000 円 m³
- ・内装材利用：面積（壁・天井）× 11,000 円 m²
- ・木製サッシ：1窓当たり 60,000 円

詳細は、都市における木材需要の拡大事業：(一社)全国木材組合連合会 <https://toshimokuzai.jp/>

●JAS 構造材実証支援事業（3次募集）●JAS 転換実証支援事業（2次募集）など非住宅分野の JAS 利用支援の追加募集が行われています。詳細は、各事業別の HP をご覧ください。

●住宅着工状況（8月期）

令和4年8月期の県内新設住宅着工戸数は502戸となり、対前月比121.3%、対前年同月比104.1%、対前年累計比は88.7%となった。県内での貸家は増加、持家の減少傾向は継続。地区別の前年比、累計比とも村山地域最上地域で減少となった。木造率は82.9%。

1 県内新設住宅着工戸数（令和4年8月）

（単位：戸）

年月	総数	利用関係別				資金別		木造住宅		木造内訳		
		持家	貸家	給与住宅	分譲住宅	民間	その他	戸数	木造率	在来軸組	プレハブ	2×4
22年	4,125	2,533	1,140	40	412	3,777	348	3,319	80.5%	2,479	112	728
23年	4,336	3,001	1,100	8	227	3,903	333	3,615	83.4%	2,778	121	716
24年	4,716	3,086	1,273	61	296	4,468	248	3,917	83.1%	2,940	156	821
25年	5,323	3,543	1,372	21	387	5,136	187	4,515	84.8%	3,453	152	910
26年	4,550	2,529	1,505	83	437	4,335	215	3,797	83.4%	2,752	106	939
27年	5,403	3,076	1,721	15	591	5,338	65	4,575	84.7%	3,138	130	1,307
28年	5,675	3,046	1,930	16	683	5,592	83	4,875	85.9%	3,370	109	1,396
29年	5,516	2,976	1,837	50	653	5,473	43	4,661	84.5%	3,366	98	1,197
30年	6,362	3,160	2,322	25	855	6,039	323	5,015	78.8%	3,367	128	1,520
31年(元年)	5,755	2,776	1,907	27	1,045	5,686	69	4,697	81.6%	3,358	110	1,229
2年	5,005	2,939	1,338	7	721	4,935	70	4,480	89.5%	3,259	87	1,134
8月	482	272	155	8	47	468	14	349	72.4%	286	5	58
R3.1～8	3,412	1,965	884	20	543	3,274	138	2,801	82.1%	2,155	45	601
9月	482	266	161	0	55	473	9	374	77.6%	300	7	67
10月	489	244	193	0	52	485	4	405	82.8%	278	6	121
11月	426	262	112	0	52	421	5	384	90.1%	305	4	75
12月	378	215	94	0	69	373	5	349	92.3%	235	8	106
04.1月	310	139	105	0	66	307	3	260	83.9%	180	9	71
2月	432	143	204	1	84	429	3	295	68.3%	184	1	110
3月	219	151	21	2	45	214	5	206	94.1%	161	6	39
4月	314	231	35	1	47	305	9	300	95.5%	248	8	44
5月	390	246	107	0	37	369	21	329	84.4%	282	4	43
6月	445	257	122	2	64	438	7	377	84.7%	283	4	90
7月	414	208	151	5	50	410	4	348	84.1%	260	2	86
8月	502	241	207	0	54	501	1	416	82.9%	288	6	122
対前月比	121.3%	115.9%	137.1%	0.0%	108.0%	122.2%	25.0%	119.5%	-	110.8%	300.0%	141.9%
対前年同月比	104.1%	88.6%	133.5%	0.0%	114.9%	107.1%	7.1%	119.2%	-	100.7%	120.0%	210.3%
03.1～当月計	3,412	1,965	884	20	543	3,274	138	2,801	82.1%	2,155	45	601
04.1～当月計	3,026	1,616	952	11	447	2,973	53	2,531	83.6%	1,886	40	605
対累計前年比	88.7%	82.2%	107.7%	55.0%	82.3%	90.8%	38.4%	90.4%	-	87.5%	88.9%	100.7%

2 地域別新設住宅着工戸数（令和4年8月）

（単位：戸）

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
県計	502	3,026	104.1%	88.7%	2,531
山形市	209	1,065	93.7%	88.4%	736
上山市	6	77	100.0%	118.5%	74
天童市	12	159	70.6%	74.3%	145
山辺町	5	31	250.0%	81.6%	28
中山町	2	19	200.0%	118.8%	17
東南村山	234	1,351	94.0%	87.8%	1,000
寒河江市	14	78	140.0%	50.3%	74
河北町	6	22	120.0%	55.0%	21
西川町	0	13	-	-	13
朝日町	0	4	-	133.3%	4
大江町	1	9	-	100.0%	9
西村山	21	126	140.0%	60.9%	121
村山市	2	47	28.6%	111.9%	43
東根市	32	287	71.1%	112.5%	256
尾花沢市	3	13	-	72.2%	13
大石田町	1	3	100.0%	60.0%	2
北村山	38	350	71.7%	109.4%	314
村山地域	293	1,827	92.4%	88.5%	1,435
新庄市	6	97	33.3%	102.1%	95
金山町	0	1	0.0%	50.0%	1
最上町	1	4	100.0%	66.7%	4
舟形町	1	1	-	12.5%	1
真室川町	1	5	100.0%	62.5%	5

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
大蔵村	0	1	0.0%	100.0%	1
鮭川村	0	4	-	200.0%	4
戸沢村	0	6	-	120.0%	6
最上地域	9	119	40.9%	93.7%	117
米沢市	58	227	223.1%	123.4%	210
南陽市	12	71	240.0%	78.9%	68
高島町	4	31	80.0%	67.4%	30
川西町	4	16	100.0%	51.6%	14
東南置賜	78	345	195.0%	98.3%	322
長井市	12	62	133.3%	86.1%	61
小国町	1	30	-	600.0%	10
白鷹町	5	19	125.0%	63.3%	18
飯豊町	4	16	400.0%	106.7%	15
西置賜	22	127	157.1%	104.1%	104
置賜地域	100	472	185.2%	99.8%	426
鶴岡市	54	260	120.0%	63.1%	245
三川町	4	14	-	82.4%	13
庄内町	4	27	80.0%	55.1%	27
田川	62	301	124.0%	63.0%	285
酒田市	37	286	94.9%	110.0%	248
遊佐町	1	21	-	233.3%	20
飽海	38	307	97.4%	114.1%	268
庄内地域	100	608	112.4%	81.4%	553

注：累計は令和4年1月～